

公共事業の効果等について

地方道路整備交付金事業

(一) 黒川松島線(松島工区)

(道路課)

○事業概要

- 事業名 地方道路整備交付金事業
- 路線名 一般県道黒川松島線(松島工区)
- 所在地 伊万里市松島町～木須町
- 工期 平成9年度～平成20年度
- 総事業費 約37億円
- 事業内容 道路改良 L=2.3km W=6.5(11.5)m
- 整備前状況

七ツ島工業団地から伊万里市街地方面への輸送経路である国道204号において交通混雑が発生しており、朝夕の通勤時間帯には渋滞がみられる。

○道路整備状況と整備効果

七ツ島工業団地と伊万里市中心部を結ぶ国道204号のバイパスとして道路整備を実施。国道204号からの自動車交通の転換が図られ、交通混雑の緩和や旅行速度の向上に一定の効果が得られた。また、整備前後における人身事故発生件数が約6割減少した。

○整備前(国道204号)状況

慢性的な渋滞！



旅行速度の低下！



○整備計画(標準横断図)

整備後(暫定2車線)



○整備状況写真(黒川松島線バイパス)

▼自動車交通の転換



▼通学状況



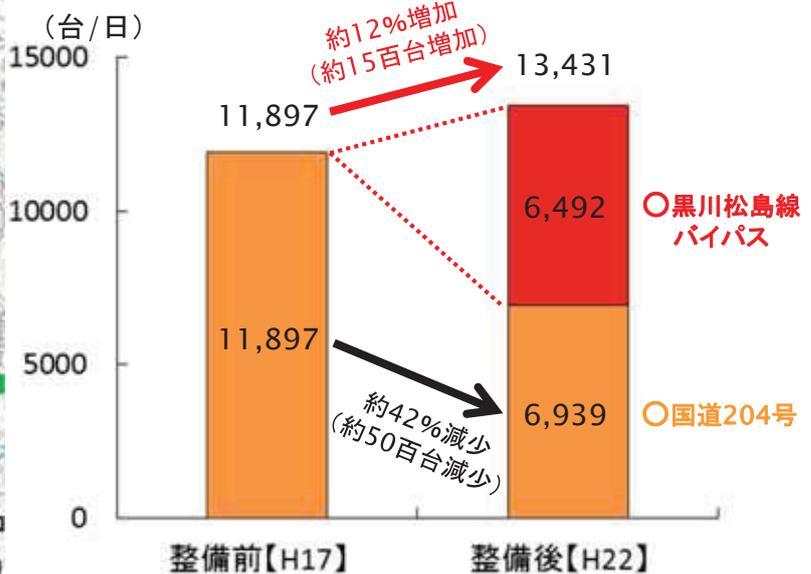
▼コンテナトレーラー通行状況



○整備効果について



▼平均24時間交通量(道路交通センサス)



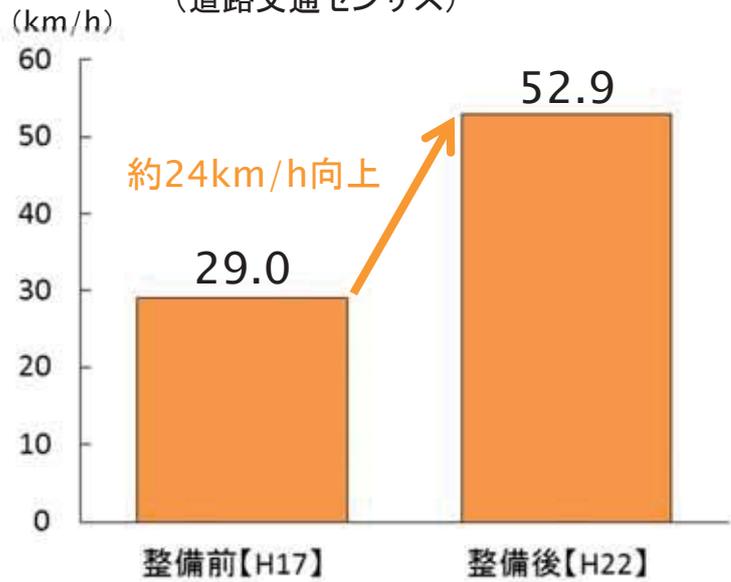
○バイパスの開通により、国道204号の交通が転換

➡ 円滑な走行性の確保

○整備効果について



▼国道204号混雑時平均旅行速度 (道路交通センサス)

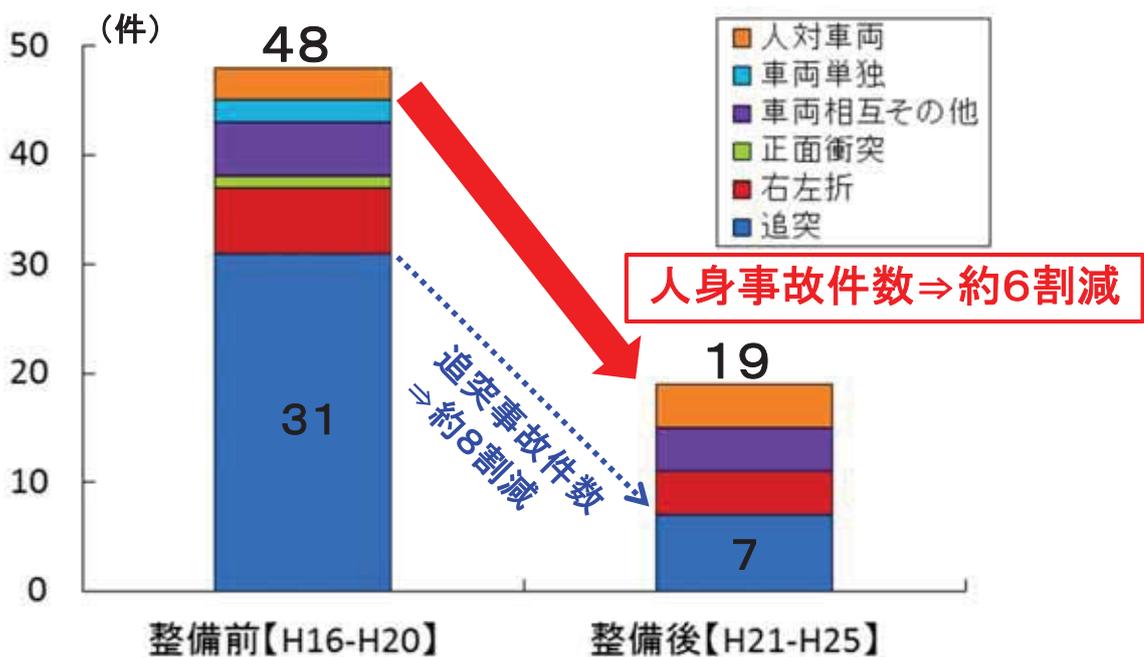


○バイパスの開通により、国道204号の旅行速度が向上

➡ 円滑な走行性の確保

○整備効果について

▼国道204号対象区間の人身事故発生件数



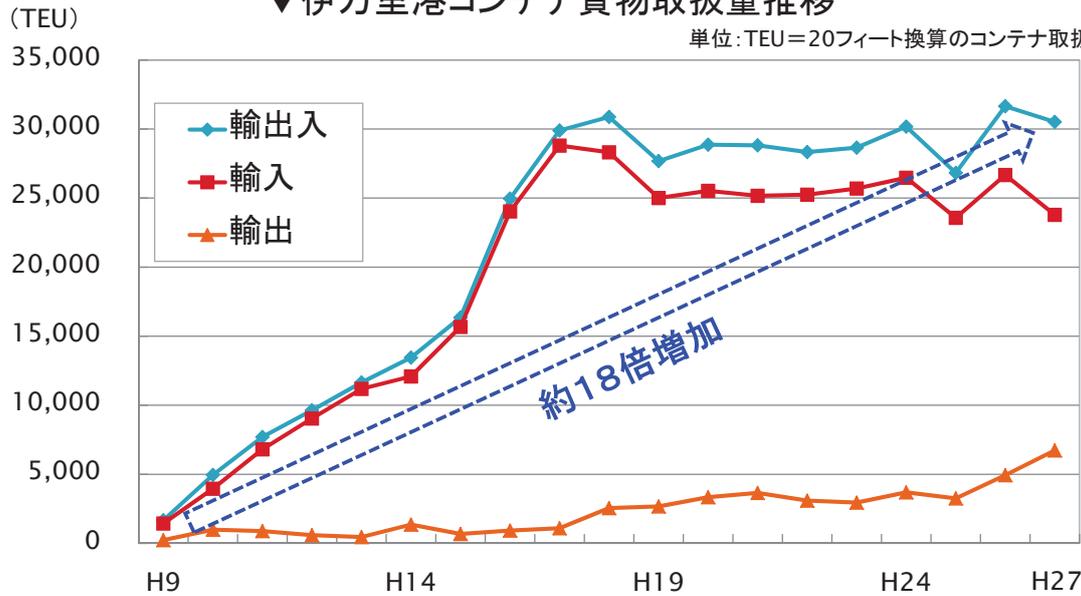
○バイパス区間に並行する国道204号の人身事故件数が約6割減少

➡ 交通安全性の向上

○整備効果について

▼伊万里港コンテナ貨物取扱量推移

単位: TEU=20フィート換算のコンテナ取扱個数



○伊万里港におけるコンテナ貨物取扱量の増加

➡ 迅速・効率的なコンテナの輸送に貢献

○県民の意見

【メリット】

○国道204号の渋滞緩和となった。

○整備前と比べ通行時間の短縮となった。

○見通しの良い道路が整備され、より安全に通行できるようになった。

○西九州自動車道の開通により、福岡都市圏への物流機能の強化を期待している。

【デメリット】

○バイパスを通行する車両が、スピードを出すため危険を感じる。